



とやま



大陸

Y U M E ・ T A I R I K U

2020.10
vol.122

CONTENTS

02 ■コンベンショントピックス

コンベンション開催報告

①MICE フェューチャー・アクション

「新たな日本のMICEショーケースin富山」

②第23回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会

03 ■令和元年度コンベンション開催状況

04 ■10月11月12月コンベンションカレンダー

秋の剣岳（上市町）

Pick up
Convention

子どもの権利条約フォーラム2020 in 南砺 なんと キッズ ライツ フェス

2020年11月14日(土)・15日(日) 参加者：500名
南砺市福野文化創造センターヘリオス

子どもの権利条約について、多くの人に知ってもらうことを目的に開催します。「親子連れがふらっと立ち寄り、遊びながら、子どもの権利条約にふれることができる」をコンセプトに、感染対策に十分配慮した大会を目指しています。教育評論家の尾木直樹氏による基調講演と子ども実行委員の活動発表は、オンライン配信で全国を繋ぎます。また、子育て支援・教育機関の展示や「地球に優しい」ほのぼのマルシェを同時開催する、子どものためのフォーラムです。みなさんのお越しをお待ちしております。



1 MICEフューチャーアクション「新たな日本のMICEショーケース in 富山」

- 日時：令和2年7月24日(金)
- 会場：富山国際会議場
- 参加者：来場40名、オンライン73名

世界各地で新型コロナウイルス禍が長引く中、MICE業界団体等が策定した「感染拡大防止のためのガイドライン」の取り組みを実践し、アピールするための場として、日本コンベンション研究会の主催により「新たな日本のMICEショーケース」が、2020東京オリンピックの開会式が予定されていた7月24日を核に、富山を含む全国14都市で2,000人以上のMICE関係者が参加し、開催されました。

富山会場では、当財団も参画する実行委員会が主催となり、コロナ感染症対策はもとより、今後のMICEの新たなスタイルの模索に重点を置き、下記の試みを行いました。

受付は完全無人型とし、モニター画面を使用するリモート受付と、参加者自らがスマートフォンでチェックインを行うQRコード受付の、2種類の方法を実施しました。

会場入り口では検温や手の消毒の徹底を図り、掲示やスクリーンを活用して感染症対策に対するアナウンスを十分に行いました。

富山独自の試みとして開催したオンライン商談では、参加者は商談相手とモニター越しに打ち合わせを行いました。

プログラム前半では、東京のメイン会場から基調講演やパネルディスカッションが全国に配信されました。

後半のエリアシンポジウムでは、東京からリモート参加したパネリストを交え、富山での国際会議開催実績のある主催者と共にWithコロナ時代の新たなMICEのカタチについて議論が交わされました。

プログラムの最後に行われた開催地をつないでの総括リレーでは、富山からエリアシンポジウムでの議論を踏まえ、新たなMICEのカタチとして「各地のハイブリッド会議の連携開催」や「国際会議のサテライト会場」を提案しました。

今回の取り組みにより遠隔でもスムーズに受付や商談、議論への参加が可能なおことが実証できました。

当面、感染症対策に配慮したMICE運営が求められますが、今後、開催のスタイル自体が大幅に変化していくことも予想され、業界関係者・主催者ともに将来のMICE開催について検討するよい機会となりました。



リモート受付



配信用機材



パネルディスカッション

2 第23回日本脳低温療法・体温管理学会学術集会

- 日時：2020年9月11日(金)・12日(土)
- 会場：富山大学黒田講堂+Web配信
- 参加者：約140名(内Web参加者約40名)

9月11日(金)・12日(土)の2日間にわたり富山大学黒田講堂にて開催いたしました。

COVID-19感染症の影響により、ハイブリッド方式(現地開催およびWeb開催の併用)での開催となりました。

近年国内外で大きな関心を集めている神経救急・集中治療医学・医療の領域において、本学会の担うべき役割はより一層大きなものとなっております。

今回の学術集会では、「新型コロナ感染と熱中症の体温管理を考える」をテーマに熱中症の治療としてのTTM(Targeted Temperature Management)の可能性を追求するため様々なプログラムを企画いたしました。

気候変動による夏の熱中症リスクなどを考察し、脳低温療法・体温管理療法の未来について多面的に討論しました。



令和元年度コンベンション開催状況

当ビューローでは、約700の機関・団体等の協力を得て、令和元年度に富山県内で開催されたブロック規模以上の学会や大会等のコンベンションの開催状況をまとめました。

県内のコンベンション開催件数は、300件（対前年度比93.5%）で、参加者総数は87,615人（同80.4%）となり、コロナウイルスの感染拡大などの影響もあり、件数・参加者数とも前年度と比較して減少となりました。

内訳はブロック規模は、件数105件（同84.7%）、参加者数26,656人（同86.1%）、全国規模は、件数153件（同90.5%）、参加者数51,755人（同73.1%）といずれも件数、参加者数が前年度を下回りましたが、国際規模は、件数42件（同150.0%）、参加者数9,204人（同128.1%）で前年度を上回りました。

また、国際会議は、ICCA（国際会議協会）の統計で、件数において、国内16位にランクインしました。

主なコンベンションとして、全国レベルでは「法人会全国女性フォーラム富山大会」、「日本青年会議所全国大会」等の大規模大会、学術会議は「日本栄養改善学会学術総会」、「日本原子力学会」等、また、国際会議は日本初開催の「NCM2019」や「世界で最も美しい湾クラブ世界総会」などが開催されました。



4月 法人会全国女性フォーラム富山大会

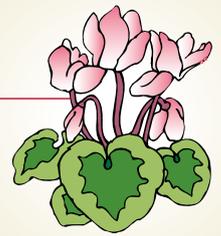


10月 世界で最も美しい湾クラブ世界総会

〈令和元年度に開催された主なコンベンション〉

開催月	コンベンション名〔 〕会期	規模	参加者数(人)
4月	NCM2019 (第29回神経運動制御学会)〔22~28〕	国際	324
	第14回法人会全国女性フォーラム富山大会〔25~27〕	全国	1,764
5月	第67回全日本広告連盟富山大会〔16~17〕	全国	1,240
	日本薬剤学会第34年会〔16~18〕	全国	1,250
	2019日台観光サミット〔23~26〕	国際	216
7月	IAAI AAI 2019 (第8回先進的応用情報学に関する国際会議)〔7~12〕	国際	425
8月	2019年度東海北陸地区私立幼稚園教育研究富山大会〔1~2〕	ブロック	1,605
9月	日本栄養改善学会学術総会〔5~7〕	全国	2,015
	TAUP2019 (宇宙素粒子物理学と地下実験物理学の国際会議)〔8~14〕	国際	538
	日本原子力学会2019年秋の大会〔11~13〕	全国	1,505
10月	日本青年会議所2019年度第68回全国大会富山大会〔10~13〕	全国	6,400
	「世界で最も美しい湾クラブ」世界総会in富山〔16~20〕	国際	128
11月	第35回東海北陸理学療法学会学術大会〔9~10〕	ブロック	1,356
	2019 PIC/S総会・セミナー〔11~15〕	国際	150
	MOC2019 (第24回微小光学国際会議2019)〔17~20〕	国際	252
	第60回土木計画学研究発表会・秋大会〔29~12/2〕	全国	1,133

秋風が立ち、野山が色鮮やかに染まる季節となりました。



10月 11月 12月 コンベンション・カレンダー

- 10月**
- 10 第39回全国城下町シンポジウム高岡大会
～11 高岡古城公園 射水神社 [250人]
 - 10 第39回全国地名研究者南砺市利賀村大会
～11 利賀大山房 [180人]

- 11月**
- 14 令和2年度第51回全国学校保健・学校医大会
富山国際会議場
ANAクラウンプラザホテル富山 [150人]
 - 14 子どもの権利条約フォーラム in 南砺
～15 南砺市福野文化創造センター [500人]

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、今後延期や中止等となる場合もあります。

令和2年国勢調査を実施しています

本年は国勢調査の実施年です。

2020年(令和2年)10月1日現在、日本に住んでいるすべての人及び世帯が対象です。調査の結果は、社会福祉、雇用対策、生活環境の整備、防災計画などの施策に役立てられるほか、企業の需要予測や店舗等の立地計画などにも利用されます。

9月中に、調査員が各世帯を訪問し、調査書類を配布しておりますので、10月7日(水)までにご回答をお願いします。

新型コロナウイルスの感染防止に最大限配慮しながら調査を行っております。皆様と調査員の接触の機会を減らすため、日常的にインターネットを利用している方は、できる限りパソコンやスマートフォンからインターネットでご回答をお願いします。

～ 回答はかんたん便利なインターネットで!～



国勢調査2020



国勢調査については、「国勢調査2020 総合サイト」をご覧ください。

<https://www.kokusei2020.go.jp/>

お問合せ先 令和2年国勢調査富山県実施本部事務局（県統計調査課内）
電話：076-444-3192

編集後記

秋の行楽シーズンを迎えましたが、今年は新型コロナウイルスの影響で、県内外への自由な往来が未だままならない状況です。このような中で、この機会を捉えて、今まであまり気付かずにいた地元の知られざる観光スポット等に目を向け、新しい魅力を再発見することもできるのではないのでしょうか。コロナの収束後に、富山を訪れる多くの皆さんに、この新たな魅力を伝えていければと思います。

ようこそ、富山県へ

【編集・発行】



公益財団法人 富山コンベンションビューロー

〒930-0083 富山市総曲輪2-1-3 富山商工会議所ビル1F

TEL:076-421-3300 FAX:076-421-0963

URL: <http://toyama-cb.or.jp/> E-mail: toyama-213@voice.ocn.ne.jp FB: <https://www.facebook.com/toyamacvb/>

コンベンション開催の支援や
とやまの情報などは、
ホームページをご覧ください。

